

総務委員会事業計画

委員長	松田	幸太
副委員長	石野	和実
副委員長	北島	剛
副委員長	樋口	健太
運営幹事	武田	智宏
会計幹事	山田	隆文

【基本方針】

上越J Cは長きに亘る歴史の中で、組織の庶務機能を担う委員会が設けられ、円滑なLOMの運営を支えてまいりました。偶々にまで心配りされ、適度な緊張感が保たれた例会セレモニーは総務委員会の真骨頂です。しかし往時に比べ会員数が減少し、限られた人員でこれまでと遜色のない運営を行なうには、より効率的な方法を模索していかなければなりません。また感染症対策を前提とし、密な対面活動に代わる新しいLOM運営が必要です。

当委員会は効率化をはかる工夫を積極的に取り入れると同時に、LOM内の意識統一・情報共有・会員交流の充実を実現します。まずは多忙な日常に追われる中でも例会に出席しやすくするために、毎月同じ時間同じ場所で例会を開催し前向きな意味でルーティン化することで、毎回開始時刻や会場を確認するなどのメンバーの負担を軽減します。そして各委員会の活動や事業について情報共有するために、例会では委員会の発表を設けることで、LOM全体でビジョンや想いを分かち合います。さらに情報共有を促進するために、従来のメール配信に加えLINEを活用し情報発信することで、メンバーが即座に手持ちのデジタルツールで確認できるようにします。また新年祝賀会や納涼例会など対外の来賓も含め大勢が一堂に会する事業では、来場者全てに安心してご参加頂くために、感染症対策に十分配慮し前例にとられない柔軟な設営を行なうことで、コロナ禍における新しい集会の在り方を見出します。そして最終事業である忘年例会では上越J Cがより結束するために、新時代の会員交流のスタイルを設えることで、LOMの一体感を生み出します。

非接触型のコミュニケーションには互いの思いやりや感謝が欠かせません。総務委員会はメンバーに明るく温かく寄り添い、相互の懸け橋となりながらLOMの屋台骨を支え、上越J Cが時代とともに変化しながら地域に貢献し続ける原動力となることを確信します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. 総会、理事会、役員会の円滑な運営と設営
3. 毎月の例会セレモニーの実施と報告
4. LOMのHP、SNS等の広報の管理及び運営
5. 各種大会、対外事業への参加推進
6. 事務局の管理及び運営とマニュアルの作成
7. 新年例会祝賀会の実施と報告
8. 納涼例会の実施と報告
9. フォーラム事業への参画
10. 卒業例会の実施と報告
11. 忘年例会実施と報告
12. 雪ん子基金の運営
13. 賛助会員の拡大
14. 第6エリア交流会の実施
15. 沙鹿国際青年商會との交流事業の実施